

2014年度 事業報告書より（抜粋）

【創立50周年・開館45周年記念事業】

- ① <川端康成と「日本の美」> パリ日本文化会館共催企画
展覧会 川端康成と「日本の美」—伝統とモダニズム（9月16日～10月31日）
於パリ日本文化会館地上階・地下3階（入場者16,038名） 記念講演会、国際シンポジウム、
映画上映を同時開催 *ヨーロッパにおける初めての日本文学者の展示
- ② 『近代文学草稿・原稿研究事典』2015年2月20日刊行（当館編、八木書店刊行、A5判416ページ）
*多角的な論考と豊富な事例により作品の生成過程に迫る初めての事典

【資料収集】

所蔵資料総数点 1,138,150点

	特別資料	図書	雑誌	写真	視聴覚資料	寄託
本年度	5,318点	4,334冊	10,085冊	68枚	1点	0
累計	82,287点	477,790冊	572,479冊	5,423枚	171点	67件16,277点

【閲覧等サービス】

閲覧	閲覧日数 231日 閲覧者数 1,651人
資料複写サービス	1,644件41,240枚（うち学割は281件7,432枚）
資料写真サービス	491件1,858枚
レファレンスサービス	663件
成田分館	開館日数22日、展示来観者7人、閲覧者1人

【展覧会】

- ① 春季展示 4月5日～6月14日（49日間、1,360人）
企画展「青春の詩歌」展（監修：中村稔）
川端康成記念室＝「川端康成の四季と死の美学」（監修：坂井セシル）
- ② 秋季展示 9月27日～11月22日（40日間、1,328人）
特別展「芥川賞・直木賞原稿コレクション展—所蔵原稿・初版本を中心に」展（編集：池内輝雄）
9月26日14時～16時半、内覧会。15時より、坂上弘理事長、池内輝雄理事、
飯沼康司日本文学振興会事務局長あいさつ、出席者23名。
- ③ 通常展（レプリカ、複製版、写真などによる）
「近代文学の名作 明治」6月28日～9月20日（59日間、1,232人）
「近代文学の名作 大正」11月29日～2015年3月28日（70日間、1,133人＝④を含む）
- ④ 全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ 『震災を書く』」
3月3日～28日（19日間、399人）

展示企画貸出

- ・仙台文学館「石川啄木の世界—歌の原郷をたずねて」展（4月26日～6月29日）
- ・姫路文学館「夏目漱石—漱石山房の日々」展（10月11日～11月30日）

展示協力

- ・神奈川近代文学館開館30周年記念「生誕105年 太宰治展—語りかける言葉—」（4月4日～5月25日）

【講座・講演会】

- 文学館へ行こう！（文学館を知りたい方へ — 利用案内講座）（受講者 計53名）
4月19日、5月17日、11月15日 講師：中島国彦 10月25日 講師：紅野謙介
- 資料は語る 2014年度「青春と文学」（受講者 計159名）
- 4月19日 竹内栄美子：金沢の青春—中野重治・室生犀星
 - 5月17日 日高昭二：同人雑誌の時代—小樽の坂道 小林多喜二・伊藤整
 - 6月28日 安藤宏：「川」から「海」へ—習作時代の太宰治
 - 9月20日 小林裕子：苦悩の果ての新生—佐多稲子の青春
 - 10月18日 鳥山玲：中村真一郎・まなごしの行方
 - 11月15日 坂上弘：第三の新人・戦後の青春—安岡章太郎
- 声のライブラリー 自作朗読と座談会（受講者 計161名）
- 第77回 5月10日 佐高信、東直子 司会：佐藤洋二郎
第78回 9月13日 尾崎左永子、出久根達郎 司会：佐藤洋二郎
第79回 11月8日 いとうせいこう、星野智幸 司会：伊藤比呂美
第80回 2月14日 山折哲雄、柴崎友香 司会：伊藤比呂美
- 第51回 夏の文学教室 『生活』から文学を語る（聴講者 計3,214人）
（読売新聞社後援、7月28日～8月2日、有楽町・よみうりホール）
講師：梯久美子、川村湊、荒川洋治、伊藤比呂美、絲山秋子、佐伯一麦、池内紀、夢枕獏、藤田宜永、
森まゆみ、永田和宏、川本三郎、佐野眞一、角田光代、石川直樹、津村節子、赤坂憲雄、高橋源一郎
- 文学館演習—日本近代文学資料の探索と処理（8月26日～30日） 参加者：24大学ほか40名
講師：坂上弘、十川信介、池内輝雄、東郷克美、紅野謙介、日高昭二、宗像和重、金子明雄、安藤宏、
土屋忍、十重田裕一、中島国彦、事務局職員
- 文学館職員研修講座（1月28日～30日） 参加：7館7名

【刊行物】

- ① 『青春の詩歌』2014年5月30日刊行（当館編、青土社発行、A5判200ページ）
- ② 紀要「日本近代文学館年誌—資料探索」第10号 2015年3月20日刊行